

講座

★マークはたちかわ☆きらきらカード対象の「市民企画講座」です。
 ♥マークは郷土の理解を深める講座などを行う「立川市民科」です。

ロシアを考える～日本とロシアの230年史

ロシアによるウクライナ侵攻が1年半を超える今、激動の日露関係を学びます時9月26日、10月24日、11月28日、12月26日の火曜日、午後2時～4時(全4回)場高松学習館(国文学研究資料館准教授・加藤聖文さん)費2,000円(受講料)定30人(申込順)保若干名(1歳～学齢前)申8月25日(金)から高松学習館(527)0014へ

値上げに攻める料理

なるべくお金をかけずに、見た目もおいしく栄養がとれる料理を作ります。食材や調理品の持ち帰りはできません時9月30日(土)午前10時～午後0時30分場女性総合センター5階料理実習室(調理アドバイザー・飯田み小枝さん)費800円(材料代)定18人(申込順)保5人程度(1歳～学齢前)持エプロン、三角巾、タオル、布巾(2枚)、飲み物申8月25日(金)から生活安全課消費生活センター係(528)6801へ

東京女子体育大学公開講座

●共通講座「カヌー」 基本的な操作法を身につけ、カヌーポロゲームを楽しみます対中学生以上の方時9月25日(月)午後6時～7時30分場東京女子体育大学(国立市)同大学教授・本田宗洋さん)費300円(傷害保険料ほか)定15人※申講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、学年、性別、電話番号を、はがき、ファクス、Eメールで同大学地域交流センター(〒186-8668住所記入不要)☎(572)4324☎(572)4317✉chiiki@twcpe.ac.jpへ※開催1か月前に定員を超えた場合は抽選、超えない場合は1週間前まで申込順(市生涯学習推進センター)☎(528)6872

中村哲さんの足跡を辿る～映画「荒野に希望の灯をともし」を観る

アフガニスタンなどで、病や戦乱、貧困、干ばつに苦しむ人々のために35年間活動を続けた中村哲さんの足跡を辿ります時①10月7日(土)②10月10日(火)、いずれも午後2時～3時30分場①女性総合センター1階ホール②柴崎学習館定各100人(申込順)保若干名(②のみ、1歳～学齢前)申8月25日(金)から①生涯学習推進センター☎(528)6872へ②柴崎学習館☎(524)2773へ

立川地名の由来

市の名前の由来や町名の決定に至る興味深い話を聞きます時9月29日、10月13日・27日の金曜日、午後1時30分～3時30分(全3回)場高松学習館(立川民俗の会会長・豊泉喜一さん)定30人(申込順)申8月25日(金)から高松学習館☎(527)0014へ

認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を支える地域の応援者を養成します対市内在住・在勤・在学の方時・場▷9月14日(木)午前9時30分～11時=羽衣ワークセンター(羽衣町1-12-18)▷10月14日(土)午前10時～11時30分=グループホームえがおの家(羽衣町1-7-10)定各20人(申込順)申南部東はごろも地域包括支援センター☎(523)5612へ

子ども・子育て

本好きな子どもに育てるには～乳幼児の発達と絵本のかかわり

対乳幼児の保護者、これから親になる方など時10月3日(火)午前10時～正午場中央図書館4階会議室(白鷗大学教育学部教授・浅木尚実さん)定20人(申込順。市内在住・在勤の方を優先)保若干名(1歳～学齢前)申8月30日(水)午前10時から中央図書館☎(528)6800へ

男の育児と自立を考える講座～ハッピーな生き方を求めて

「男性は仕事、女性は家庭」という時代に育った講師が、家事・育児を通して体験したことを話します。企画・運営は立川介護「しゃべり場」時10月7日(土)午後1時30分～4時場女性総合センター5階第3学習室(企業の元専務取締役・中山一夫さん)定35人(申込順)保5人(1歳～学齢前)申8月25日(金)から男女平等参画課☎(528)6801へ

助産師が伝えたい「いのちのはなし」～知りたい・守りたい・自分のこと

男女の体の違い、二次性徴、性被害防止につながる事等について、幼い子どもが保護者と一緒に学びます対おむね5歳～小学2年生の子どもと保護者時9月30日(土)午前10時～11時30分場錦学習館(助産師・河房子さんほか)定10組(申込順)申8月25日(金)から錦学習館☎(527)6743へ

たまがわ こどもえんにち

輪投げや魚つりなど、手作り遊具で遊べます。おはなし会もあります。くわしくは「立川市図書館」のホームページをご覧ください。直接会場へ対幼児～小学生時9月16日(土)午前11時～午後4時場多摩川図書館(多摩川図書館)☎(525)6905

多摩川図書館 こどもフェスタ

テラスで工作をしたり、お話を聞いたりします。絵本の古本市もあります。ご提供いただける絵本も募集中です。くわしくは「立川市図書館」のホームページをご覧ください。直接会場へ対小学生以下の子どもと保護者時10月14日(土)午前11時～午後3時場多摩川図書館(多摩川図書館)☎(525)6905



ママ&ベビーヨガ

対市内在住の生後3か月～8か月の乳児と母親時9月27日(水)午後1時30分～2時15分場子ども未来センター(ヨガイストラクター・愛さん)定10組(申込順)申8月28日(月)午前10時から子育て支援事務室☎(529)8664へ

産後の骨盤ケア

対市内在住の生後3か月～5か月の乳児と母親時9月27日(水)午後2時30分～3時15分場子ども未来センター(ヨガイストラクター・愛さん)定10組(申込順)申8月28日(月)午前10時から子育て支援事務室☎(529)8664へ

パパママいちごクラブ 土曜日

身長・体重測定。親子で手形・足形シートが作れます。直接会場へ対市内在住の0歳～1歳6か月の子どもと保護者時9月30日(土)午後1時30分～3時場子ども未来センター(子育て支援事務室)☎(529)8664

こどもとおとなのはなしあい in 市議会議場

やりたいイベントやほしいものなど、市内の小学4年生から高校生世代までの子どもたちがグループごとに提案を発表します。発表後は、市民団体「ウドラ夢たち基金」の協力により、子どもたち自身が提案の実現に向けて活動していきます。司会・進行は夢育て・たちかわ子ども21プラン推進会議委員・安部芳絵さん。直接会場へ時9月2日(土)午前10時～午後0時30分場市議会議場(市役所3階)定100人(先着順) 問子育て推進課子育て推進係・内線1341



ウドラ夢たち基金イメージキャラクター:ウドラ ©UDOLLAND

国内旅行がお得に♪ 高齢者のグループ旅行を支援

●対象 市内在住でグループ(2人以上。夫婦、家族でも可)の旅行に参加する65歳以上の方。65歳以上の方がグループの中で1人でも助成の対象になります。
 ●助成額 年度にどちらか1回▶日帰り=1人につき1,000円▶宿泊=1人につき2,500円
 ●利用方法 旅行代理店(右表)で予約をした後、旅行日前で、代金を支払う前に申請が必要です。予約の際、この助成を受けたい旨を必ず伝えてください。
 ●申請窓口 高齢福祉課(市役所1階3番窓口)、窓口サービスセンター、各福祉会館
 問高齢福祉課業務係・内線1475



旅行代理店名	所在地	電話
JTB トラベルゲート立川	曙町2-5-1 伊勢丹ビル1階	☎042(504)9048
JTB 東京多摩支店	柴崎町2-12-24 MK立川南ビル3階	☎042(521)5541
立川観光	曙町2-7-19	☎042(522)8184
東武トップツアーズ 立川支店	曙町2-22-20 立川センタービル11階	☎050(9001)8745
立川バス	高松町2-27-27	☎042(524)3828
西武バス 立川営業所	高松町2-38-9	☎042(524)0851
京王観光 八王子支店	八王子市東町2-12 京王八王子東町ビル4階	☎042(631)4721
スタービジョン 本社営業所	小金井市前原町4-19-23	☎042(381)2672
新中央トラベル	昭島市つつじが丘3-5-6-103	☎042(542)4080
中央ジャパンツーリスト 東京営業所	羽村市双葉町3-11-5	☎042(553)1062
ベストツアー多摩	調布市国領町3-3-20 よろずやビル202号	☎042(480)2800
HagiOffice	国分寺市並木町2-28-8	☎042(349)6082

令和5年度からクラブツーリズムの旅行は、この助成制度を利用できません。